

みぬまた みずべ しぜん  
**3. 見沼たんぼの水辺と自然**

Point

しゅときんこう こうだい りよくちくうかん みぬまた やく ねんまえ  
 首都近郊の広大な緑地空間見沼たんぼは、約300年前に（ ）という  
 ひと ちゅうしん ようすいろ た ひら  
 人が中心になり、（ ）という用水路をつくり、田を開きました。  
 ようすいろ  
 用水路によって（ ）から取り入れた水は、江戸までつながることになりま  
 した。ようすいろ かんせいご こめ りょう ふ せいかつ ゆた  
 した。用水路完成後、米のとれる量は増え、人々の生活は豊かになりました。

むかし すく  
 昔たくさんいたサギが少なくなりました  
 げんいん なに  
 原因は何かな？



A.



しゅとけん きちよう りよくちくうかん みぬまた  
 首都圏の貴重な緑地空間、見沼たんぼには  
 げんざい い もの  
 現在どんな生き物がいるかな？

みぬまた い もの  
 見沼たんぼにいる生き物

A.

Point

ねん がつ みぬまた ない しばかわだい ちょうせつち くに とくべつてんねんきねんぶつ わ  
 2020年9月、見沼たんぼ内の芝川第1調節池で国の特別天然記念物コウノトリが3羽  
 やって来ました。き さかな こんちゅう た おお とり ひらい みぬまた  
 魚やカエル、昆虫などをたくさん食べる大きな鳥の飛来は、見沼  
 たんぼにゆたかな しぜん のこ かんが  
 豊かな自然が残っているためと考えられます。



ひらい  
 なぜコウノトリが飛来するようになったのかな？

A.

い もの す しぜん まも  
 生き物が住みやすい水辺と自然を守るために いろんなことが  
 かんが  
 できるか考えてみてね。



A.